

FUJITSU Manufacturing Industry Solution COLMINA

技術情報管理 部品表

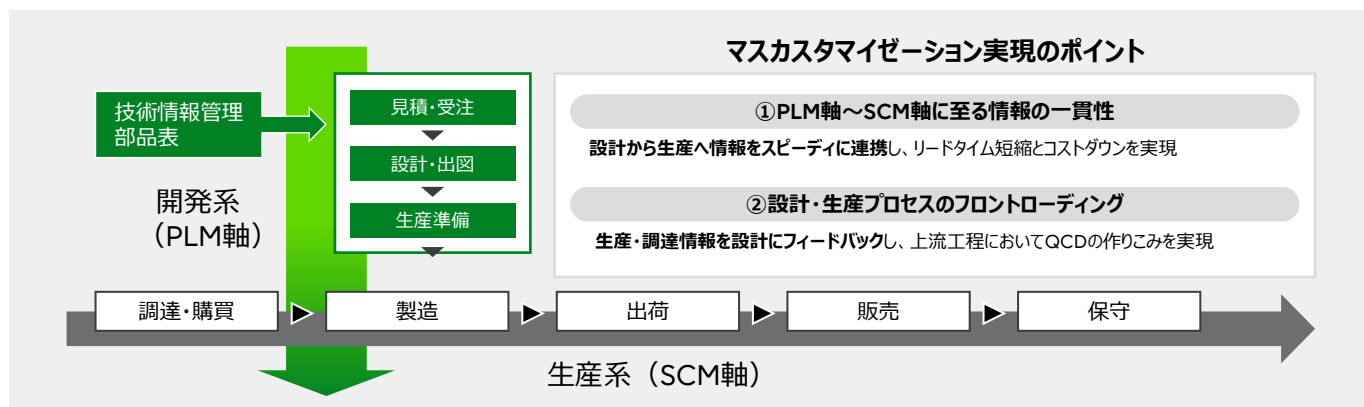
(旧名称：PLEMIA グローバルエディション)

■ マスカスタマイゼーションを実現する富士通のPLMソリューション

富士通の考えるマスカスタマイゼーションモデルは、設計から生産へ至る情報を一気通貫に伝達することが重要になり、このことがリードタイム短縮やコストダウンの実現に繋がります。

また逆に、上流工程においてQCDを作りこむためには、生産・調達の情報を設計に対して適時フィードバックする必要があります。

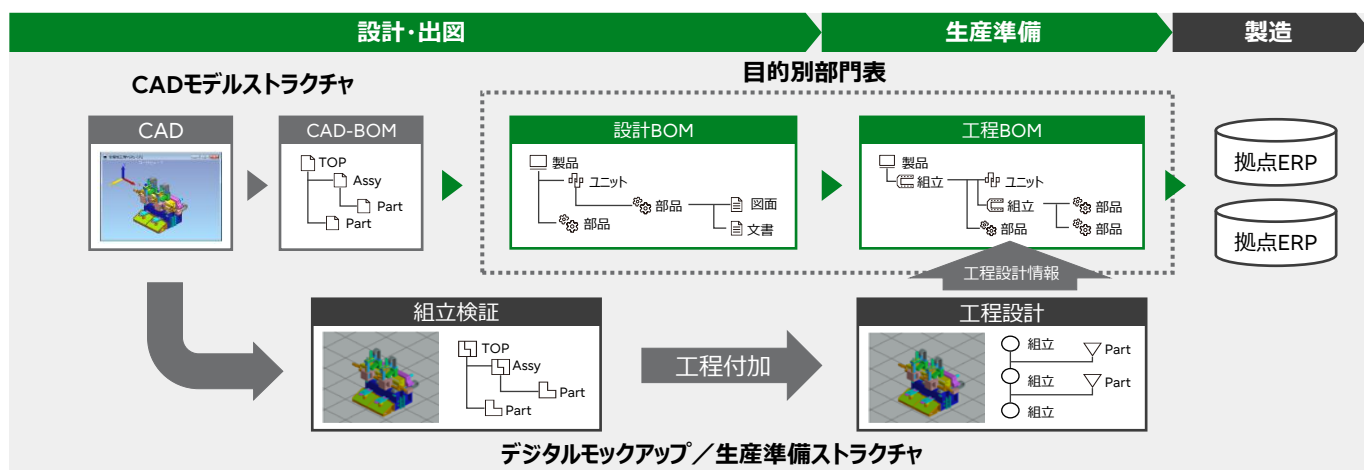
富士通のPLMソリューション「COLMINA 技術情報管理 部品表」は、開発系（PLM軸）と生産系（SCM軸）の各ICTを結合し有機的に機能させることで、情報の伝達と徹底活用を促進します。



■ 目的別の部品表（BOM）による設計から生産への技術情報の流れが作れる

COLMINA 技術情報管理 部品表は、設計部品表、生産準備部品表、保守部品表など目的別の複数の部品表（BOM）をもつことができ、設計から生産、保守に至る各プロセスにおける情報の管理と伝達を行います。

COLMINA 技術情報管理 部品表内の部品表だけではなく、CADモデルのストラクチャや生産準備モデル（VPS）の生産工程のストラクチャとの連携/取込を行うことで、上流/下流工程との情報伝達をスムーズに行うことができます。



COLMINA 技術情報管理 部品表でできること

目的別の部品表管理

製品の品目・構成情報を主軸に、文書・図面・3Dモデルなどの設計成果物の管理、設計変更・通知書の管理を行います。

設計BOMを起点に生産準備BOM、調達BOMなど、目的別の複数の部品表を管理します。

技術文書類の一元管理

部品表で関連技術情報として扱う文書・図面などのデータをフォルダツリー形式のライブラリとして管理します。

設計ノウハウ、課題・クレーム情報の管理

製品設計に付随する種々の課題・問題点、リリース後の不具合・クレームなどの情報を、製品やユニット、部品などに関連付けて管理します。

工程設計と生産準備の効率化

VPS/MFGにより作成された工程設計情報を、COLMINA 技術情報管理 部品表の生産準備BOMに対し連携します。

無料カタログのダウンロードはこちらから

FUJITSU Manufacturing Industry Solution COLMINA 技術情報管理 部品表に関するカタログのご請求はこちらから。カタログをダウンロードされた方には、オンラインイベントや製造業向けソリューションに関するお得な情報をご紹介します。



無料カタログダウンロード

お問い合わせ先

富士通株式会社

Uvance Sustainable Manufacturing

[COLMINA 技術情報管理 部品表に関するお問い合わせフォーム](#)

